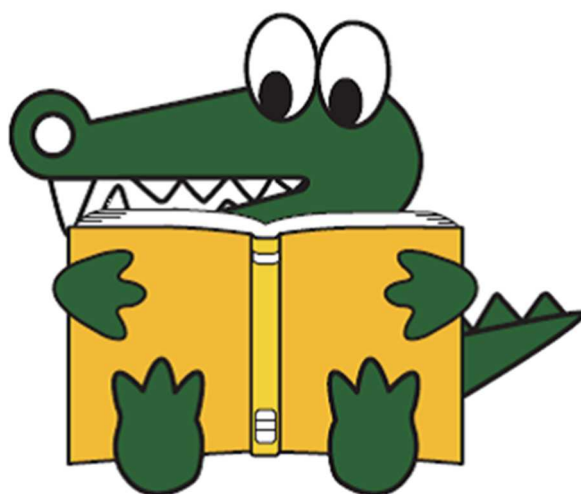


豊中市の図書館活動 I

— 報告 —

令和4年度（2022年度）版



豊中市立図書館

目 次

はじめに.....	1
図書館の使命と理念 基本目標.....	2
1. 数値で見る令和4年度の豊中市立図書館のすがた.....	3
2. 令和4年度 トピックス.....	4
◆ 庄内図書館がリニューアルオープン.....	4
◆ 電子書籍貸出サービス（豊中市デジタル図書館）を開始.....	5
◆ 豊中市立図書館みらいプラン策定.....	5
◆ 外部評価～アンケートの実施と図書館評価部会開催～.....	5
3. 地域・市民との協働.....	6
◆ しょうないREK（R：リサイクル E：イベント K：瓦版[情報]）.....	6
◆ 千里文化センター「コラボ」.....	7
◆ 北摂アーカイブス ～地域情報アーカイブ化事業～.....	8
◆ 関係団体一覧.....	9
◆ 市民との取り組み事業.....	10
4. 子ども読書活動推進計画.....	11
5. 事業報告.....	11
◆ 暮らしの課題解決.....	11
◆ レファレンスサービス.....	12
◆ 個人貸出サービス.....	13
◆ ブックスタート事業「えほんはじめまして」.....	13

◆ ヤングアダルト（YA）サービス.....	14
◆ 高齢者サービス.....	15
◆ 障害者サービス.....	16
◆ 行政へのサービス（庁内仕事応援事業）.....	16
◆ 団体へのサービス.....	16
◆ 動く図書館「とよ1ぶっくる」による巡回サービス.....	18
◆ 図書室.....	19
◆ 資料の収集と保存.....	19
◆ 人権・平和に関する取り組み.....	20
◆ 研修.....	21
6. 情報発信（広報・広告など）.....	22
7. 職員による出前講座・講師派遣、視察.....	23
8. 図書館協議会.....	24
9. 図書館評価.....	25
10. とよなかブックプラネット事業.....	25
11. （仮称）中央図書館基本構想.....	26
施設案内.....	28

はじめに

令和4年度はコロナ禍を経て、豊中の図書館にとって新たな事業展開のスタートとなる1年でした。

まず、令和3年2月に策定した「豊中市（仮称）中央図書館基本構想」に続いて、新たな図書館ネットワークやサービスのあり方をより具体的に示した「豊中市立図書館みらいプラン」の策定です。これにより豊中の図書館がこれまでのサービスに加えて、司書の専門性を活かし公民館などと一体的に社会教育を推進するほか、まちづくりの視点で新たな図書館サービスを展開し、人と人、人と情報をつなげていくことを明らかにしました。素案に対するパブリックコメントには多くのご意見をいただくとともに、地域の説明会で市民のみなさんと直接お話する機会もありました。図書館に寄せられる期待や要望を受けとめる1年となりました。

次に電子書籍貸出サービス（豊中市デジタル図書館）の開始です。タイトル数は限られているものの、いつでもどこでもインターネット環境さえあれば読むことができます。一部のコンテンツには読み上げ機能も付加されていることや文字の拡大、色反転機能など、いろいろな人の読みに適した読書バリアフリーの観点からもそのメリットを多くの市民のみなさんにお知らせする必要性を感じています。

最後に、令和5年2月に庄内図書館が庄内コラボセンター（愛称ショコラ）内に移転オープンしたことも豊中の図書館にとって大きな展開となりました。庄内図書館と庄内幸町図書館が発展的統合し、図書館がワンフロアになることでゆったりと滞在できる居心地の良い空間に一新され、利用者もオープン当初から増加傾向にあります。またこれまでのリサイクル本を活用する取り組みについても、同センター1階のフロアで継続しています。

以上のような新たな事業展開をすすめるとともに、令和3年度から5年度の2年間、図書館協議会においては「読書バリアフリー」に関する審議の場を持つことができました。今後はこの報告も踏まえて、市民のみなさんが図書館を来館、非来館型サービスの双方ともに利用していただける読書環境整備をすすめてまいります。

令和5年（2023年）9月
豊中市立岡町図書館
館長 須藤 有美

図書館の使命と理念 基本目標

<公共図書館の使命・理念>

- ・ 多様な資料や情報を収集・保存し提供することによりすべての市民に知る機会を保障します。
- ・ 民主主義と地方自治の発展に寄与します。
- ・ 市民の生きがいや心の豊かさを生み出す生涯学習を推進します。

<豊中市立図書館の使命・理念>

- ・ 豊中市立図書館は「ユネスコ公共図書館宣言」・「図書館法」・「図書館の自由に関する宣言」に基づき、多様な資料や情報を収集・保存し提供します。
- ・ 豊中市立図書館は、すべての市民に知る自由を保障することにより、民主主義や市民自治の発展に、寄与します。
- ・ 豊中市立図書館は、教育・文化・情報・社会参加の機関としてその任務を果すことを使命とします。

<豊中市立図書館の基本目標>

1. 図書館活動全般を通じて教育と文化の向上に貢献し、人権を尊重するまちづくりをめざします。
2. 図書館活動を活発に展開することにより、市民生活に密着した、より質の高いサービスを提供します。
3. 図書館の運営については、納税者が納得できるよう透明性が高く、無駄のない、効果的な運営に努めます。
4. 資料提供については、利用者の秘密を守り、知る自由を保障するため、最善を尽くします。
5. 市民が、より豊かで潤いのある文化的な生活を営むために、必要な資料や場を提供し、市民の人間的・文化的教養の醸成を支援します。
6. 日常生活や仕事における、さまざまな課題を解決するために、必要な情報や知識を提供し、個人の能力開発や地域のビジネス活動を支援します。
7. メディアリテラシーの向上にむけ環境を整え、情報格差を解消し、市民の情報生活がより豊かになるよう努めます。
8. 「豊中市子ども読書活動推進計画」に基づき読書環境を整備し、子ども読書活動を推進します。
9. 高齢者や障害者等誰もが利用しやすいよう、情報提供を進め読書環境を整備し、すべての人が共生できる地域社会の実現に貢献します。
10. 地域情報を図書館に集め、地域の活動拠点や居場所として、地域の文化創造に積極的に参画し、コミュニティの活性化に努めます。
11. 図書館協議会や市民活動団体・市民等の参加や協力を得ながら、「豊中市市民公益活動推進条例」等を踏まえて、より魅力的な図書館の運営に努めます。
12. 行政機関に対して適切な情報支援を行い、行政の政策立案等を側面からサポートすることにより、市民生活の向上に努めます。
13. 他の図書館や地域の大学・専門機関等とも連携・協力し、より高度で幅広い市民ニーズに対応できるよう努めます。
14. 図書館活動全般を通じて、多文化共生社会の確立に貢献します。

1. 数値で見る令和4年度の豊中市立図書館のすがた

人口	399,029人
個人登録者数	135,568人
個人貸出冊数	3,456,107冊
団体貸出冊数	125,412冊
貸出人数	986,233人
予約(受付)件数	1,032,415件

調査相談件数	93,172件
年間利用者数(入館者数)	1,711,208人
職員数(うち常勤)	105(37)人
蔵書冊数	1,000,389冊
年間受入冊数	42,531冊
図書購入費	65,222,585円

※貸出冊数は継続を含む
 ※年間利用者数(入館者数)は図書室・動く図書館含まず

- ◆ 市民1人あたりの 図書購入費は 163円
 蔵書数は 2.5冊
 貸出冊数は 8.7冊
- ◆ 開館日1日あたりの来館者数は 5,766人 図書室・動く図書館含まず
- ◆ 利用者登録率は 34.0%
※登録率…平成17年度より有効期間5年の更新処理を実施
- ◆ 蔵書回転率は 3.5回
※蔵書回転率…1冊の蔵書が平均何回貸し出されたかを示す

<個人貸出冊数および予約件数の推移>

